

Hospital introduction

タムスフル・プラス
tumsful+

TOWAKAI UNIVERSAL MEDICAL SERVICEの情報をフルにお届け！



タムス浦安病院

- ▶ 回復期リハビリテーション病棟
- ▶ 地域包括ケア病棟
- ▶ 緩和ケア病棟

診療科目

内科
リハビリテーション科
緩和ケア内科



患者様の社会復帰に貢献するため「運転再開プログラム」を実施しています！
院長 森芳久

自動車の運転には、認知、予測、判断など高度な脳の働き(高次脳機能)が必要とされます。脳梗塞や脳出血の患者様の中には、手足の運動麻痺がなくても、この高次脳機能障害のために安全な運転ができなくなる方がいらっしゃいます。当院では入院中に、知的機能、視空間認知機能、注意機能、遂行機能など多方面の神経心理学的な諸検査を行って、本人・家族が気づかないような障害が潜んでいないかについて、徹底的に調べています。低下した機能を改善するため、患者様ごとに

難易度を調整した課題を課し、回復を促します。他にも、ドライビングシミュレーターを使って、様々な状況での危険予知、判断が可能かを評価して訓練します。免許センターへ診断書の提出を希望される方には、教習車を使った路上評価も行います。病院内の検査をパスしても、実際の道路を数十分運転していると注意力が低下してきて事故につながりかねない運転をしてしまうケースもあります。本院で実施している検査から教習車を使った路上評価までのプログラムが、事故防止には大事なプロセスだと考えています。



「当院の摂食嚥下障害に対する多職種での取り組み」
医師 山岸宏恵

タムス CAFE



第8回 特別講演



当院の摂食嚥下障害に対する多職種での取り組みについて、言語聴覚士の守屋数馬、摂食嚥下障害看護認定看護師の長嶋亜希子、師長とともにお話をさせていただきました。摂食嚥下障害の原因は多岐にわたりますが、現在リハビリのニーズは非常に高く、当院でも遠方からのリハビリ依頼をいただくことがあります。嚥下内視鏡検査、嚥下造影検査を積極的にを行い、治療では言語聴覚士の訓練に加えバイタルシステム、プラスやジェントルシステムなどの機器を用いたりリハビリも実施しております。また、病棟看護師や栄養士、理学療法士を交えて週一回のカンファレンスを行い、昼食時には各病棟で多職種での評価も適宜行っています。少しでも患者様の状態を改善できるように今後も多職種で協力し取り組んでまいります。状態によっては胃瘻の造設などを行うこともあり、退院後の訪問看護、訪問リハビリの継続が必要となる患者様もおられますので、地域での連携が必須だと考えています。

患者送迎サービスを開始しました！



2021年9月より転院時などの移動手段として、送迎車両の運行を開始しました。車いすリフトも装備した車両となり、少しくも皆さまへのサービス向上に繋がればと考えております。(利用調整は当院の地域連携室で対応しています。)

浦安市で器具認定が受けられます！
医師 飯塚正之

公費による器具作成には、千葉県が認定が必要となりますが、その評価・認定がタムス浦安病院で受けられるようになりました。今までは千葉県リハビリテーションセンターまで行かなければ手続きができませんでしたが、浦安市からのご支援もあり本院でその認定等が受けられることとなりました。このサービスの利用は、各自治体での手続きが必要となります。手続きの詳細は、各自治体にお問い合わせください。



千葉県浦安市高洲 7-2-32
047-312-6765

制作：2022年1月

tums
TOWAKAI UNIVERSAL MEDICAL SERVICE

